

嘉麻古代史ラーニングカフェ 志村裕子先生講演会

神々のふるさと遠賀川から邪馬台国へ

～消えた筑豊古代史の真実を求めて。神代・古代の歴史をのぞいてみませんか～

古事記と日本書紀で書かれた神々の舞台の中心「筑紫の国」は、神話の神々やパワースポットの宝庫です。遠賀川、那珂川、筑後川が流れる福岡県を中心とする地域や九州全体は「筑紫の島」と呼ばれていました。特に福岡では、イザナギノミコト、イザナミノミコトから、神武天皇までの系譜の神々を祭っている様相は、他の地域より秀でています。これらの天孫ともいわれる神々の「母神となった女神」たちを祭ることも目立ちます。

古典に書かれた多くの「筑紫の国」の記述から、遠賀川が流れる筑豊の重要性が分かります。遠賀川源流の馬見山(嘉麻市)や英彦山(添田町)には、女神の一族が祭られています。不思議と周辺には畿内の大和と共通する古い地名が多く残っています。筑豊から八百万の神々が生まれ、日本列島の広域に渡って各地の開拓統治へむかったのでは...。筑豊は神々の故郷なのではないかと思えてなりません。

日時

平成 31 年 3 月 23 日 (土)
13:00 開場 13:30~16:30

申込み

事前に TEL・FAX またはメールにて、お名前とご連絡先を下記申込先までお知らせ下さい。

会場

森のカフェミュージアム NICO
嘉麻市屏 1658-2

森のカフェ・ミュージアム「nico」(担当:母里)
TEL: 0948-52-6303 FAX: 0948-52-6313
E-mail: k-bori@sb4.so-net.ne.jp
URL: <http://nico-apple.com>

講師

志村裕子 先生

入場料

1000 円 (資料代込み)



遠賀川下流域(水巻町)多賀山

志村裕子 プロフィール

『古事記』『日本書紀』『風土記』など上代古典からみた古代史像を探究。身近な自然から遠くの史跡まで心に残る旅を続けています。ローズコンシェルジュ。古代史日和講師、yurinでブログ執筆。全国邪馬台国連絡協議会・邪馬台国の会会員。神々の由緒を記す『先代旧事本紀現代語訳』、古代のヒーロー『景行天皇と日本武尊』、邪馬台国論争の原点『江戸の邪馬台国』などの共著があります。『季刊邪馬台国』に「尾張氏と物部氏の系譜～上代古典の神・氏族・自然」を連載中。



主催: NPO法人アイアートレボ 共催: 森のカフェミュージアム NICO

後援: (公財) 飯塚市教育文化振興事業団、遠賀川古代史事業推進実行委員会、豊の国古代史研究会、麻生西日本新聞TNC文化サークル

申し込み

森のカフェ・ミュージアム「nico」(担当:母里) TEL: 0948-52-6303 FAX: 0948-52-6313

〒820-0322 嘉麻市屏 1658-2 URL: <http://nico-apple.com> E-mail: k-bori@sb4.so-net.ne.jp